

平成15年4月28日

各位

会社名 東京製綱株式会社
代表者名 取締役社長 田中重人
(コード番号 5981 東証第1部)
問合せ先 総務部長 泥谷正三
(TEL. 03-3211-2851)

平成15年3月期末の有価証券評価損並びに業績予想修正に関するお知らせ

当社では、その他有価証券(財務諸表等規則第8条第21項に規定するその他有価証券をいう。)について、金融商品の時価会計基準に基づき、簿価に比して時価あるいは実質価額が著しく低下した銘柄につき減損処理を行っております。

このたび、平成15年3月期における有価証券の評価損を算出致しました結果、下記の通りとなる見込ですのでお知らせ致します。

また、当減損処理等を行うことにより平成15年3月期(平成14年4月1日～平成15年3月31日)の業績予想につきましても下記の通り修正いたします。

記

1. 平成15年3月期末の有価証券評価損(減損)計上額について

平成15年3月期末における有価証券評価損の見込額・・・(A)	1,165百万円
平成14年3月期の純資産の額・・・(B)	34,365百万円
(A)/(B)×100	3.39%
最近5事業年度の経常利益額平均・・・(C)	863百万円
(A)/(C)×100	134.99%
最近5事業年度の当期純利益額平均・・・(D)	285百万円
(A)/(D)×100	408.77%

- (1) 有価証券の評価基準は、期末日の時価を採用しております。
(2) 当社は3月31日を期末日としております。
(3) 当社の有価証券の減損処理は次の基準に従い行っております

時価のある株式

- ・ 期末日現在の時価が簿価と比して50%以上下落している株式は全ての銘柄で減損処理しております。
- ・ 期末日現在の時価が簿価と比して2期連続して30%～50%下落している株式については全ての銘柄で減損処理しております。

時価のない株式

- ・ 時価のない株式については、実質価額が簿価の50%下落した株式については全て減損処理しております。

2. 業績予想の修正

(1) 15年3月期通期業績予想数値の修正(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	48,000	1,000	700
今回修正予想(B)	47,000	1,150	160
増減額(B-A)	1,000	150	540
増減率(%)	2.08	15.00	77.14
(ご参考) 前期実績(平成14年3月期)	55,278	256	15,359

(2) 15年3月期連結通期業績予想数値の修正(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

(単位;百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	72,000	1,200	300
今回修正予想(B)	70,400	1,500	300
増減額(B-A)	1,600	300	-
増減率(%)	2.22	25.00	-
(ご参考) 前期実績(平成14年3月期)	77,533	1,133	8,150

(3) 修正の理由

平成15年3月期の経常利益につきましては、単社・連結とも前回の予想(平成15年2月17日発表)を上回るコスト改善を達成したことにより増加する見込であります。一方単社の当期純利益は、前回予想後の急激な株価の下落による投資有価証券評価損を計上したことにより減少する見込であります。連結の当期純利益は、経常利益の増加に加え子会社の資産売却益もあり前回予想通りとなる見込であります。

以上